

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	5人	0人	0人	12人

前回の改善計画

・ケアの内容や本人の思い、取り巻く環境などは日々の状況により変化していることもあり、その時々最新の情報を速やかに共有しなければならない (『知らなかった』で済まさない)。

前回の改善計画に対する取組み結果

・とにかく利用者に関わる時間を増やし、日々のことやその時々思いなど、情報の取りこぼしがないよう努力した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	4	1	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	6	2	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	11	1	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	4	3	3	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・本人だけではなく家族とも積極的に関わりを持った。
- ・新聞記事やSNSを活用し、話を深めることができた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・YouTubeなどは便利だが、それに頼り切ってしまうことがないよう気を付けた。
- ・本人と家族の思いが違うことが多く、本人主体と理解しつつも葛藤してしまう。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・本人だけでなく家族や知人とも積極的に関わり、より多くの情報をいただけるよう努力する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月5日 ( 13:10 ~ 13:40 )

2. 「～したい」の実現 (自己表現の尊重)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	5人	2人	0人	12人

前回の改善計画	<p>・ケアプランや小規模多機能型居宅介護計画書の目標を意識し、『できないこと』よりも『できたこと』や『できそうなこと』に焦点を絞った関わりをする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・利用者の「～したい」を意識しながらケアに当たることが難しい。その場の対応に追われることが多く、常に利用者の思いに沿っているか考えて動くことができなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	6	3	3	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	5	2	4	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	5	4	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	5	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・発言の多い利用者だけでなく、そうでない利用者にも意識して関わり、思いを引き出す努力をしている。</p> <p>・花見や節分など季節の行事は利用者とともに計画し準備しており、楽しみの時間を共有している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・日々の業務や関わりが利用者の「～したい」につながっているという実感がない。</p> <p>・業務優先で利用者に寄り添えていないなど感じることもある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・利用者の思いや願望をどうすれば具体的な形で実現できるのか意識しながら日々のケアに当たる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月5日 ( 13:10 ~ 13:40 )

3. 日常生活の支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	5人	0人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活における「～したい」をより具現化するために、日々の関わりで聞き取ったことや気付いたこと(情報)を職員間で共有する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>申し送りノートや日勤日誌の確認により情報共有はできている。</li> <li>常に『情報共有』という意識付けをしている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄と		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	6	4	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	12	0	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	7	1	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	10	2	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	1	3	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>個別に様々な対応ができている。</li> <li>体調の変化には特に速やかな対応が取れている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>情報共有はできているが、その情報をどう目標に結び付けていくかができていない。</li> <li>勤務形態が様々なのでどれだけ情報共有しても共有した情報にタイムラグが生じる。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
その時々の利用者の状態や環境を理解し、状況に応じた対応ができるよう職員の意識付けを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月10日 ( 13:15 ~ 13:45 )
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	4人	0人	12人

前回の改善計画	<p>・地域の行事やイベントに関する情報収集は引き続き行い、タイミングや状況を見て参加賛同したい。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・SNSの発達により情報収集は格段にやすくなったが、その行事やイベントにスムーズに参加できるわけではない。準備や下見にかかる時間は依然とほぼ同じである。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	4	2	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	4	3	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	6	2	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	5	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・散歩に出かけ、出かけた先の神社や公園などで地域住民と交流している。</p> <p>・送迎時に家族から日常の様子を聞き取るなどし、本人の生活状況を積極的に把握するようにしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・どうしても安全面重視になり、計画していた行事を縮小したり中止にしたりした (感染防止のため)。</p> <p>・利用者によって情報量の違いがあったり、ケアに不必要な情報があったりする。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域資源に関する情報を多く集め、それらの話題について利用者と共有しながら必要なケアや娯楽を提供していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月10日 ( 13:15 ~ 13:45 )
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	3人	2人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての職員が小規模多機能型居宅介護についての知識を深め、必要な時に柔軟な対応がスムーズに行えるようにする。イメージしやすいようケアプランや個別計画にできるだけ具体性を持たせる。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>柔軟な対応により、全て職員が担ってしまうのではなく家族ができることを提案し、役割を分担してもらうことでチームとしてのケアが行えた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6	4	1	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	4	2	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	10	2	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	10	2	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時間や急な変更などできる限り柔軟な対応ができていると思うが、決して利用者や家族の言いなりになることなく、できないことは断っている。</li> <li>利用者の状態や家族状況に合わせたケアが柔軟に提供できていると思う。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>『柔軟な支援』や『個別対応』はどこまでしたらいいのかわからない。特定の利用者だけに特別扱いにならないか懸念している。</li> <li>理不尽な要求をする利用者への対応に困ることがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
柔軟な対応は「なんでもできる」という意味ではないということを職員と利用者として共有する。利用者や家族からのハラスメントめいた言動に対し、職員全員が毅然とした態度で臨めるよう研修等を見直す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月10日 ( 13:15 ~ 13:45 )

6. 連携・協働

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	1人	5人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインを活用し、連携、協働していきたい。会議等の移動時間が短縮できる分 空いた時間を有効利用するため、より細やかな日常スケジュールを組み立てることを心掛けたい。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ZOOMを用いてのミーティングや研修もスムーズに行えるようになってきた。退院前カンファレンスやサービス担当者会議は対面で行うことが多いがコロナ前に比べ時間短縮できているように思う。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	2	7	2	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	5	4	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	3	3	3	3	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	0	2	8	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各サービス機関とは常に連絡を取り合っている。</li> <li>・地域包括支援センター、民生委員、訪問看護師などとの必要な関わりはコロナ禍に関係なく継続している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前のようにボランティアの来訪があってほしい。</li> <li>・外部との会議には職員配置などの関係からケアマネジャーなど一部の職員しか参加できていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営推進会議やサービス担当者会議に何らかの形で職員が参加し、発言できる機会を作りたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月14日(13:00～13:30)

7. 運営

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	4人	3人	2人	12人

前回の改善計画	<p>・職員一人一人が自分にできることを提案し、実行する。苦情やヒヤリハットの対応と合わせてうまく現場に還元できる体制作りをしていきたい。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・朝夕 申し送りを行っており、その場で意見を述べたり何か提案する機会はある。苦情やヒヤリハットは職員全員で情報共有し、対応策を話し合うことができています。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	6	5	1	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	6	1	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	1	7	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	3	4	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・地域密着型施設としての役割をSDGsと照らし合わせて考察する勉強会を行った。個人個人の意識付けが大切であると感じた。</p> <p>・地域住民に笑顔で挨拶したり、玄関先の掃除を道路の向こうまで行うなど、自分個人として施設の印象が良くなるよう努力している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・意見が言いやすい職場であると思うが、それが運営に反映されているのかわからない。</p> <p>・施設が地域に貢献するという事より『地域と協働する』といったことの方が難しいと感じてしまう。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>概ね2か月に一回行っている職員会議で「事業所の運営」に関する意見を積極的に引き出す場を提供する。意見は管理者を通し経営陣等に確実に届けるという仕組みを(試験的に)樹立する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月14日 ( 13:00 ~ 13:30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	4人	3人	0人	12人

前回の改善計画
・来年度もできるだけ外部研修に参加し、職員の意識を高める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・常勤の職員は研修に参加できたが、非常勤の職員は時間的なこともあり、参加が難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	3	2	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	6	0	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	2	2	4	4	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	5	4	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ZOOMで研修に参加することが初めての経験であり、研修の内容以外にもいい勉強になった。 ・職員会議、各委員会は例年通り開催されている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・現場で失敗し、反省した後にリスクマネジメントを意識することはあった。 ・スキルアップに対し意欲的になれない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
外部研修を受講したのち、伝達研修を必ず行う。受講した職員が中心となり準備を進めることでその研修が個人のスキルアップだけではなく事業所全体のスキルアップにつながることを意識する。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月14日 ( 13:00 ~ 13:30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	2人	0人	0人	12人

前回の改善計画
・身体拘束や虐待に関しては優先的に研修や勉強会を開き、職員の意識を途切れさせない努力が必要である。職員同士の声掛けや助言がしやすい職場環境をこれからも保ちたい。
前回の改善計画に対する取組み結果
・職業倫理に関する勉強会を年2回行っている。今後も継続していきたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	0	0	0	12
②	虐待は行われていない	11	1	0	0	12
③	プライバシーが守られている	8	3	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12	0	0	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12	0	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ホワイトボードの記載はイニシャル表記を徹底し、記録物の保管にも気を付けている。 ・ホールなど他利用者の前で個人情報の交換はしないよう気を付けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・スピーチロックが完全になくなったとは言えない。 ・利用者間で個人情報や家族の内情を話しされている時の対応に困ったことがある(その他の利用者への配慮)。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
身体拘束防止や虐待防止に関する研修は継続して行う。さらに、成年後見人制度についての研修なども行い、必要時に速やかに対応できるよう職員全体のスキルアップを行う。	